

助け合いから
生まれた



教職員共済

安心ひろがる充実のラインナップ

教職員共済は、日教組が1965年に組合員のための共済「日本教職員共済会」として発足しました。1968年には厚生省（当時）の認可を受け、「日本教職員共済生活協同組合」（日教済）となり、1996年から教職員共済生活協同組合（教職員共済）へと名称変更しました。

全国の学校・教育機関を職域とする、厚労省認可の唯一の共済事業を行う生協で、営利を目的とした組織ではありません。ご自身や家族の万が一の保障やセカンドライフのための保障まで、生涯にわたってトータルにサポートする様々な共済があります。



※医療共済・団体生命共済の掛金は、40歳以下の掛金です。41歳以上は段階的に掛金が上がります。

上記以外にもこんな共済があります

総合共済以外は
退職後も継続して利用できるから安心!

レスキュースリー (交通災害共済) 火災共済 (住宅災害等給付金付火災共済) 新・終身共済 (終身生命共済) 年金共済 (年金共済・適格年金共済) 車両共済 (車両保険) 自然災害共済

●初めて共済をご利用になる際には出資金100円を払込み（加入時1回のみ）、教職員共済の組合員となる必要があります。

高教組団体保険

～優遇制度があります～

高教組は、6社の民間保険会社と団体保険契約をしています。組合員であれば、団体契約することにより、掛金の優遇や給料からの天引きができます。現在、個人での契約になっている方、または新規に加入される方は、下記の保険会社へご相談ください。

●取扱保険会社

第一生命	日本生命	明治安田生命
朝日生命	住友生命	富国生命

※ 加入者の皆様へ

年末調整の資料を近日中に送付いたしますので、ご確認ください。